認知症あんしん生活実践塾 2 0 2 1 ~家族で治そう認知症~ 実施報告書



主催 一般社団法人日本自立支援介護・パワーリハ学会 社会福祉法人八森峰浜ふくし会 認知症あんしん生活実践塾2021実行委員会 後援 八峰町

1. 研修会実施要領

(1) 研修会の目的

現在、わが国は、超高齢社会と呼ばれるほど高齢者の人口が増加しており、 高齢化の進展に伴い4人に1人が認知症またはその予備軍とされ、今後の大き な社会問題となっております。

そのような状況の中、一般社団法人日本自立支援介護・パワーリハ学会 竹内孝仁会長の提唱する「認知症を治すケア」を広く一般住民の方々に周知していただき、在宅で認知症の方を介護するご家族の支援や認知症となった方々がいつまでも住み慣れた在宅で生活ができるよう、「認知症あんしん生活実践塾2021」を開催いたしました。

(2) 実施日時

令和3年7月3日(土)12:30~16:00

(3) 実施会場

八峰町文化交流センター ファガス

(4) 参加者

50 名(八峰町住民参加型(介護家族者、一般、高齢者福祉関係者等) ※コロナ過で定員 50 名の入場制限有

2. 研修会場

- (1) 研修カリキュラム
- 12:30 開場
- 13:00 開会挨拶 実行委員 きたざわ苑 齊藤貴也 来賓挨拶 八峰町 森田新一郎町長
- 13:05 第1部 講演「認知症を治すケア その理論と実践」 講師 一般社団法人日本自立支援介護・パワーリハ学会 竹内孝仁会長
- 14:00 休憩・換気
- 14:10 第2部 シンポジウム

座長:国際医療福祉大学大学院 准教授 小平めぐみ先生 報告①「認知症あんしん生活実践塾」から学び実践から得たもの

~基本ケアの大切さ~

八峰町認知症あんしん生活実践塾 山内久美子様 川尻栄子様

- 14:25 報告②あんしん塾から継続した水の必要性〜水の力で人は元気になる〜 特別養護老人ホーム海光苑 生活相談員 石上綾子様
- 14:40 報告③やっと生活が楽になった~認知症介護の夫婦の取組みについて~ 認知症あんしん生活実践塾いぶり 高橋啓子様
- 14:55 休憩・換気
- 15:05 パネリストと会場を交えてのディスカッション
 コーディネーター
 一般社団法人日本自立支援介護・パワーリハ学会竹内孝仁会長
 国際医療福祉大学大学院 准教授 小平めぐみ先生
- 15:50 次回開催挨拶 石川県 特別養護老人ホーム福寿園 端施設長 閉会挨拶 社会福祉法人八森峰浜ふくし会 金平公明理事長

(2) 研修内容

①第1部 講演「認知症を治すケア その理論と実践」 竹内孝仁会長より、グループホームの実践例を基に、認知症が発症するメカニ ズムを分析し、基本ケア「水分・食事・運動・排泄」を中心に行うことで、認 知症状を取り除き、グループホームでも認知症状をゼロにすることができると ご講演をいただく。

②第2部 シンポジウム

各認知症あんしん生活実践塾塾生からの実践報告を行う。塾生の生の声で具体的な話を聴くことで、より基本ケアの必要性や大切さを会場の方々が実感している様子でした。

③パネリストと会場を交えてのディスカッション 地域住民参加型の人数制限のなか行われた大会でしたが、会場からは興味深く 意見交換を行うことができた。

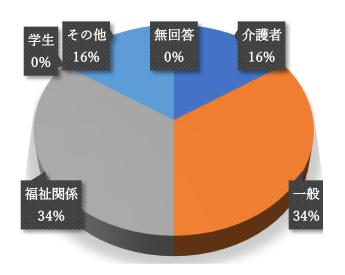
ご質問内容は、水分をチビチビ摂るのが良いのか一気に摂るのが良いのかや、

水分を多く摂ることで塩分は大丈夫か、カレーライスは認知症に効果があるかなどの話がありました。



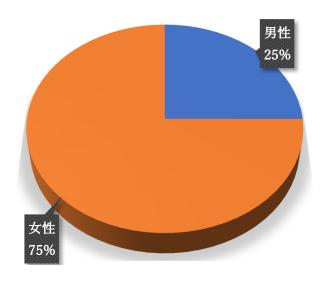
3. アンケート結果

- (1)アンケート回答者アンケート回答者 <u>32名</u> 回答率 <u>64.0%</u>
- (2) アンケート結果
- ①参加者属性



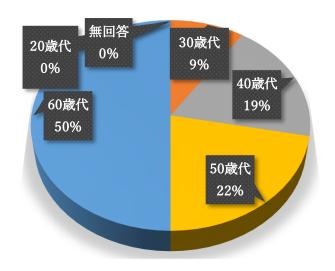
/				\
	介護者	5名	15.6%	
	一般	11名	34.4%	
	福祉関係	11名	34.4%	
	学生	0名	0.0%	
	その他	5名	15.6%	
	無回答	0名	0.0%	
\				

②参加者性別



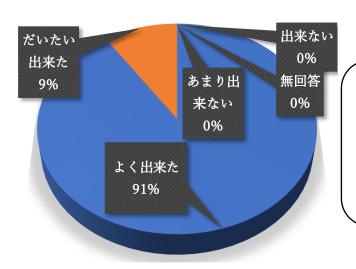
男性8名25.0%女性24名75.0%

③参加者年齢



/				\
	20 歳代	0名	0.0%)
	30 歳代	3名	9.4%	
	40 歳代	6名	18.8%	
	50 歳代	7名	21.9%	
	60 歳代	16 名	50.0%	
	無回答	0名	0.0%	/
/				/

④本日の大会内容についてご理解できましたか?

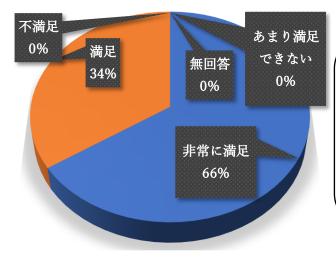


よく出来た	29 名	90.6%
だいたい出来た	3名	9.4%
あまり出来ない	0名	0.0%
出来ない	0名	0.0%
無回答	0名	0.0%

【ご意見】

- *水分の大切さを実例等でとても参考になりました
- *あんしん塾塾生の実際に取組んだ生の声は大変貴重に感じた 基本ケアの中で、水分が一番だと改めて感じました
- *実体験の報告が、理解しやすかった
- *4大ケア、特に水分の大切さを実感しました水分の進め方も参考になりました
- *水分・常食・歩行・排便と大事なことは理解できた。ただ、それを行うための1つ ひとつ達成していくための技術・工夫、そして、取組んでいくための心持ちについ て考えさせられた

⑤本日の大会内容は満足されましたか?

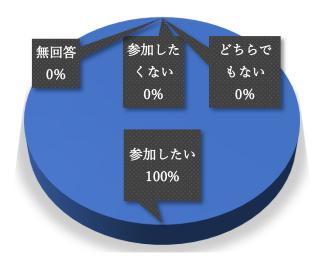


非常に満足 21名 65.6% 満足 11名 34.4% あまり満足できない 0名 0.0% 不満足 0名 0.0% 無回答 0名 0.0%

【ご意見】

- *水分の大切さを知ることが何よりでした 認知症が治ることにびっくりでした
- *80代、90代の親をもっているので、実感しております良い方向に向かえるように、話して行きたいと思いました
- *詳しいデータもあり、良かった
- *会場が見やすいスクリーンでした
- *実践されている人の話は、とても理解しやすいし、わかりやすいと感じた

⑥また参加したいですか?



参加したい 32名 100.0% 参加したくない 0名 0.0% どちらでもない 0名 0.0% 無回答 0名 0.0%

【ご意見】

- *親を同行して参加してみたい(親にも聞かせたい)と思いました
- *時間があれば、又参加したいと思います

⑦ご意見、ご感想がございましたら、ご記入ください(研修に参加して)

【ご意見】

- *あんしん塾続けてください。有難いです。
- *水分と運動が大事だと改めて感じました。
- *近くに、80代の女性・息子と二人暮らしの方が居ります。本人は認知症を認めず、 会話は進まず怒った状態です。水分の大切さを、訪問して進めていこうと思います。 ありがとうございました。
- *発表者3名のレジメがあれば良いと思う。先に発表した方のを忘れてしまうので。
- *先回の竹内先生のお話も聞き、水分の大切さは十分わかっておりますが、現場ではなかなか難しく、日々、水分補給では思うように実績を上げることが出来ませんが、 今日のお話を参考に頑張ってみます。ありがとうございました。
- *水分の大切さを再確認しました。しっかり実践したいと思います。
- * 竹内先生、小平先生、分かりやすい話をありがとうございました。 理論編を是非聞きたいです。
- *事例がもう少しあっても良い。
- *とても勉強になりました。
- *もっと詳しい内容を聞きたいと思いました。(理論)
- *とても解りやすく、今後の自分の生活にも取り入れなければ、と思いました。
- *自分も介護の仕事をしておりますが、在宅でケアをするのは本当に大変だと思いますが、あんしん塾がある事で、先生のアドバイスを受けて取り組めというのは、すごく良い事だと思うし、在宅で生活している人にはとても安心につながると思います。あんしん塾がずっと継続され、多くの人が在宅で生活が送れる事が出来ればと思います。
- *コロナが県内で発生しているなか、開催していただきありがとうございました。 学生ボランティアによる散歩はコミュニケーションも取れ、1人暮らし高齢者にも 安心感や喜びにつながり、八峰町でも取組の参考に出来ればと感じました。
- *認知症に関しての講義は聞いていたので、内容的には理解できていましたが、実践している人の話を聞いた事で内容が深く理解できました。この機会に出会えて感謝してます。ありがとうござました。準備ご苦労様でした。
- *私自身も予備軍でありますので、大変参考になりました。水分を摂り、気を付けて まいりたいと思います。
- *認知症で困っている町民の方々へ、この内容が伝わればいいなと思いました。
- *認知症及び認知症予防のために、簡単なチラシがあれば、家の中に貼っておいて役立てたいと思うが。

- *4つの基本ケア+人との関わりが大切という事を実感しました。海光苑は町の宝だと思います。
- *水分の大切さ改めてわかりました。家族介護で実践していきたい。 八峰町の2つの施設で、素晴らしい取り組みが行われていることに感謝している。 自分の親もお願いしたい。

5. まとめ

今年度の大会は、コロナ過のなか会場の入場制限(50名)があることで、地域住民参加型で募集を行い50名の参加をいただいたほか、開催時間の短縮、塾生の報告をWebで行うなど、初の試みでの開催となりました。

大会としては、会場の機材等の調整やWeb参加者の調整などに苦慮しましたが、 大きなトラブルもなく予定していた時間通り順調に大会を終了することが出来ま した。

アンケートの回収については 6 4 %の回収率になりましたが、回収結果の考察は次のとおりです。

参加者は、家族介護者や福祉関係者が多く、年齢については40歳以上の方が大半を占めていました。大会の内容についても90.6%の方が「よく理解できた」と回答しており、4つの基本ケアの重要性はもちろんのこと、特に水分の大切さを改めて再確認されたという回答が多かったです。「また参加したいですか」の回答については、「次回は、親と一緒に参加してみたい」「時間があれば、また参加したい」と回答する方も居り、改めて認知症の改善・予防についての意識が高まってきていると思います。

また、「ご意見・ご感想」については、大会時間の短縮にもかかわらず様々なご意見等をいただきました。「もう少し事例があれば良かった」「理論を聞きたい」など、前向きな意見感想があると共に、あんしん塾の継続やあんしん塾の成果を地域住民に知ってもらいたい、在宅で生活している人にはとても安心につながるなどのご意見をいただき、あんしん塾の必要性を知っていただく良いきっかけになったのではないかと考えます。

認知症になっても安心して住み慣れた地域で暮らし続けられる、また、認知症にならない地域社会作りに貢献できるよう、今回のアンケート結果等をもとに、本会を更に発展させ、次年度も開催をする決意です。

本会の開催は、2年ぶりの開催となりましたが、秋田で開催されることにご協力いただきました皆様方に、心より感謝申し上げます。

認知症あんしん生活実践塾 2 0 2 1 in 秋田 実行委員会